

古文書を読む会学習記録

作成日 平成27年7月12日

開催日	平成27年7月9日	時 間	10:00～12:00
場 所	金沢公会堂 3 号室	出席人数	14名
講 師	真田雅行氏	作成者	内田孝知
テーマ	第1学習 永嶋家文書⑦		
概 要	<p>1. 御触書、「心得方書付」続き 2月6日 永嶋段右衛門宛達し書。 諸国寺院梵鐘の儀に付別紙通達にある通り、御預所村々の寺院梵鐘の有無、古来の名器、時の鐘並びに由緒を本山、本寺、中本寺、小本寺別に別紙書面にて提出の事 2月9日この達し書を受けて段右衛門より11ヶ村と六ヶ村新田名主宛 達し書に従い調べて提出の事指示。</p> <p>2. 「寺社取調書上帳」 御朱印を受けた9ヶ寺の報告。 御朱印高、寺社名前、所在地、寺院号、宗旨等 寺社奉行本多中務大輔様、青山大膳亮様お懸りにて、嘉永7年(安政元年、1854)御改め済、安政4年(1857)松平大膳太夫様ご領所三浦郡上宮田御陣屋にて御朱印頂戴す。御朱印頂戴し、仰せ付けの名目等相違なきこと、以後も相違あれば各村の寺と名主が書面にて申上げる。</p> <p>3. 「奉願覚」(嘆願書) 寺院梵鐘の儀に付、状況を取調別紙書面にて提出。その中で ①永田村宝林寺は鎌倉円覚寺・建長寺同様禅寺で全国より僧大勢集まり安居禁足にて座禅観法に修行、梵鐘をもって動静を定めている。 ②蒔田村勝国寺は出火、盗人等何か有れば梵鐘で周知徹底。 ③町屋村は海岸御備場附継場村にて田畑作業中の村方よりの呼び出し、異国船出現時の人足の充当等を天然寺、伝心寺、安立寺の、3ヶ寺の梵鐘の撞き数の定めで連絡し、集り御用勤めている。</p> <p>以上の状況より上記3カ寺については格別のご配慮で対象外にして頂きたい。</p> <p>4. 永嶋段右衛門より御郡、御役所宛 「寺院梵鐘取調之控え 永嶋段右衛門」 各村8ヶ寺の梵鐘の詳細(長さ、径)、宗派、末寺の数の調べ、他17ヶ寺は梵鐘は無い事、寺院梵鐘のお達しの趣に沿い、早速取調、書面の通り相違無き事報告。</p> <p>安政3年(1856)2月 永嶋段右衛門 右梵鐘伺書 3月12日御郡御役所宛提出 諸達帳に扣あり。</p>		
次回予定	平成27年7月23日 10:00～12:00 於金沢公会堂 第2学習 ジョン万次郎帰朝記事⑦ &暑気払い 12:20～ 於かごの屋		